

【公報種別】 特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
【部門区分】 第 6 部門第 3 区分
【発行日】 令和 6 年 10 月 16 日 (2024.10.16)

【国際公開番号】 WO2023/166579
【出願番号】 特願 2024-504061 (P2024-504061)
【国際特許分類】
G 0 6 F 1 6 / 7 5 (2 0 1 9 . 0 1)
G 1 6 Y 4 0 / 2 0 (2 0 2 0 . 0 1)
【 F I 】
G 0 6 F 1 6 / 7 5
G 1 6 Y 4 0 / 2 0

10

【手続補正書】
【提出日】 令和 6 年 8 月 5 日 (2024.8.5)
【手続補正 1】
【補正対象書類名】 特許請求の範囲
【補正対象項目名】 全文
【補正方法】 変更
【補正の内容】
【特許請求の範囲】
【請求項 1】

20

ラベリング対象のデータを教師なし学習により分類することで複数のクラスタを生成する分類手段と、
生成された前記クラスタごとに、当該クラスタに含まれる前記データの共通点を探索する探索手段と、
前記クラスタごとに、探索された前記共通点に関する情報を出力する出力手段とを備えたことを特徴とするラベリング支援システム。

30

【請求項 2】
分類手段は、生成したクラスタに含まれる各データの特徴量を抽出し、
探索手段は、クラスタ内の各データについて抽出された特徴量の共通点を探索する請求項 1 記載のラベリング支援システム。

【請求項 3】
分類手段は、ラベリング対象のデータに含まれるセンサ値に基づいて特徴量を抽出し、
探索手段は、前記特徴量に対する前記センサ値の寄与度を算出し、
出力手段は、前記寄与度が最も大きいセンサ値を共通点として出力する請求項 1 または請求項 2 記載のラベリング支援システム。

【請求項 4】
出力手段は、クラスタ内におけるセンサごとの寄与度をグラフ表示する請求項 3 記載のラベリング支援システム。

40

【請求項 5】
出力手段は、各クラスタ内のラベリング対象のデータに対して、探索された共通点を示す情報をラベリングして出力する請求項 1 または請求項 2 記載のラベリング支援システム。

【請求項 6】
出力手段は、クラスタ内で探索された複数の共通点を、当該共通点の共通性の度合いに応じて出力する請求項 1 から請求項 5 のうちのいずれか 1 項に記載のラベリング支援システム。

【請求項 7】

50

出力手段は、共通性の度合いが上位の共通点を、予め定めた順位までランキング形式でラベリング候補として出力する

請求項 6 記載のラベリング支援システム。

【請求項 8】

コンピュータが、ラベリング対象のデータを教師なし学習により分類することで複数のクラスタを生成し、

前記コンピュータが、生成された前記クラスタごとに、当該クラスタに含まれる前記データの共通点を探索し、

前記コンピュータが、前記クラスタごとに、探索された前記共通点に関する情報を出力する

10

ことを特徴とするラベリング支援方法。

【請求項 9】

コンピュータが、生成したクラスタに含まれる各データの特徴量を抽出し、

前記コンピュータが、クラスタ内の各データについて抽出された特徴量の共通点を探索する

請求項 8 記載のラベリング支援方法。

【請求項 10】

コンピュータに、

ラベリング対象のデータを教師なし学習により分類することで複数のクラスタを生成する分類処理、

20

生成された前記クラスタごとに、当該クラスタに含まれる前記データの共通点を探索する探索処理、および、

前記クラスタごとに、探索された前記共通点に関する情報を出力する出力処理
を実行させるためのラベリング支援プログラム。

30

40

50